

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【公開番号】特開2010-14754(P2010-14754A)

【公開日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-003

【出願番号】特願2008-171912(P2008-171912)

【国際特許分類】

G 0 9 F 13/18 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 13/18 Q

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月28日(2011.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の L E D が直線状に実装された基板と、
前記基板を内部に組み込み、機器の外郭を形成するパネルと、
前記 L E D の光を表示する複数の表示窓を持ち、前記パネル上に貼り付けられる表示シートと、

前記 L E D の光を前記表示窓に導く柱状の導光部が一体に連結されていて、前記パネルの内側に固定された導光板と、を備え、

前記パネルの内側に、前記パネルと一体に形成され、隣接する前記導光部の隙間に前記 L E D からの発光を遮断する凸部を備えることを特徴とする電子機器の L E D 表示構造。

【請求項 2】

前記導光板は、前記基板と前記パネルの間に挟みこみ、前記基板と前記パネルと共にネジ止めして一体構造とすることを特徴とする請求項 1 記載の電子機器の L E D 表示構造。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 記載の L E D 表示構造を持つ電子機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

上記問題を解決する為、本発明は、次のように構成したのである。

請求項 1 に記載の発明は、複数の L E D が直線状に実装された基板と、前記基板を内部に組み込み、機器の外郭を形成するパネルと、前記 L E D の光を表示する複数の表示窓を持ち、前記パネル上に貼り付けられる表示シートと、前記 L E D の光を前記表示窓に導く柱状の導光部が一体に連結されていて、前記パネルの内側に固定された導光板と、を備え、
前記パネルの内側に、前記パネルと一体に形成され、隣接する前記導光部の隙間に前記 L E D からの発光を遮断する凸部を備えることを特徴とするものである。

また、請求項 2 に記載の発明は、請求項 1 に記載の電子機器の L E D 表示構造において

、前記導光板は、前記基板と前記パネルの間に挟みこみ、前記基板と前記パネルと共にネジ止めして一体構造とすることを特徴とするものである。